

梅雨も明け、太陽がジリジリと照りつける季節になりました。気温も連日 30 度以上でムシムシ暑い日が続いています。爽やかな北海道の夏が恋しい日々です。

<美味しい桃と鬼ヶ島 >

香川県は温暖な気候に恵まれ、美味しい果物がたくさん作られています。

7月、桃の最盛期です。香川県中部の「讃岐富士」と呼ばれる飯野山（いいのやま）の麓に広がる丸亀市飯山町（はんざんちょう）は、桃の産地として有名です。

先日直売所で桃を買ってきましたが、安いものだと一箱 10~15 個入りで 1,000 円（！）程度のもので、4,000 円程度のもので売られていました。今の時期は「あかつき」という品種が多くでていて、味は甘く、かじると果汁がじゅわっと広がり、とてもジューシーで美味しかったです。

香川県で作られている桃の品種は「ちよひめ」「はなよめ」「なつおとめ」など、可愛い名前がついています。やはり桃は女の子のイメージですね。

桃といえば、鬼退治の「桃太郎」ですが、香川県にも桃太郎伝説があり、瀬戸内海に浮かぶ「女木島（めぎしま）」は通称「鬼ヶ島」と呼ばれています。（鬼が住んでいたといわれる洞窟もある）また「鬼無（きなし）」という地名もあり、桃太郎が鬼退治をし、鬼がいなくなったから…という由来だそうです。



讃岐富士（飯野山）



桃

うどん屋さんにおでん？！

香川県といえばやっぱり「うどん」ですね。こちらのうどんさんは「セルフ方式」が多く、お盆をとって、注文して、うどんを受け取って、ネギや天かすなどをのっけて、最後に会計するスタイルが多いです。（学生食堂のような感じ）中には、自分で麺を温めなおし、汁も自分で入れるお店もあります。

「朝ごはんはうどん」という方もいるようで（朝7時ごろから開いている店もあり）、逆に夜はあまりうどんさんに行かないそうです。（昼過ぎには閉まる店も多いため）

驚いたのは、どのうどんさんにも大抵おでんがおいてあること。こちらの方に聞くと、普通だと言いますが…。